

## ファイナルレポート

国際コンポーネント・システム・アプリケーション専門見本市  
 2020年7月3日～5日  
 中国・上海国家会展中心(NECC)

2020年7月7日

electronica China 2020 自信と強い信頼により成功裏に閉幕

### Summary

- 出展社数 1,373 社  
来場者数 81,126 人
- 4つの技術エリアと  
5つの技術フォーラム
- Resource Integration Technology Park の開催で、出展社と来場者をより緊密に



### Facts & Data

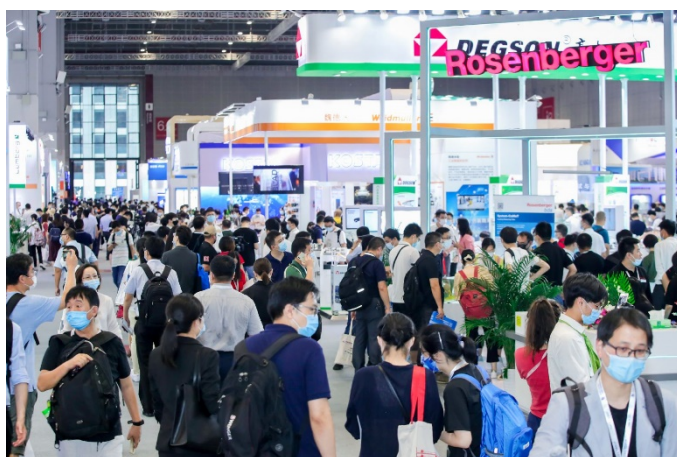
会 期	2020年7月3日(金)～5日(日) 午前9時～午後5時(最終日のみ午後4時まで)
会 場	中国・上海国家会展中心(NECC)
主 催	Messe München GmbH – メッセ・ミュンヘン MM (Shanghai) Co., Ltd. – メッセ・ミュンヘン上海
規 模	90,000 m <sup>2</sup> (2019年:90,000 m <sup>2</sup> )
出 展 企 業	1,373 社 (2019年 24ヶ国 1,596 社)
来 場 者 総 数	81,126 人 (2019年 92,695 人)
主な出展品と 出展技術	<electronicaChina> 半導体全般、パワー半導体部品、エンベデッド・システム、センサー、MEMS、リレー、スイッチ、配線技術、受動部品、モーター、駆動部、ケーブル、アセンブリ・サブシステム、マイクロ波技術、ディスプレイ、パワーサプライ
出展日本企業 (現法出展など含む)	イサハヤ電子(株)、NKK スイッチズ(株)、コーセル(株)、サンエツ金属(株)、日本ガイシ(株)、(株)日本抵抗器製作所、(株)原田伸銅所、ヒロセ電機(株)、富士端子工業(株)、富士通(株)、三菱電機(株)、(株)村田製作所、ルネサス エレクトロニクス(株) ほか(50音順)
専 用 U R L	<a href="http://www.electronica-china.com">www.electronica-china.com</a> (英語)

今年早々からの新型コロナウイルス感染症 COVID-19 によるパンデミック(世界的な大流行)に、エレクトロニクス業界が大きな影響を受けたことは明白だが、見方を変えれば、これは新たな発展の機会であるともいえる。

electronica China 2020 は、パンデミック以降初めての主要なエレクトロニクス関連専門見本市として中国で開催され、業界に光を与えるとともに出展社と来場者のニーズを満たし、業界に新たな自信をもたらすことにより、経済回復に意義深い貢献を果たした。

併催の productronica China と合わせて、出展社数は 1,373 社で、富士通(株)、(株)村田製作所、ルネサスエレクトロニクス(株)、ヒロセ電機(株)、STMicroelectronics 社、Bosch 社、Phoenix Contact 社、Wago 社、Harting 社など、多くの主要企業が、90,000 m<sup>2</sup>に及ぶ会場で最新の製品や技術を紹介した。また来場者数は 3 日間で 81,126 人にも上り、新製品やソリューションを紹介する理想的なビジネスプラットフォームとして多くの商談を成立させた。

今回は、「Innovation Integration and Intelligent Future(イノベーションの統合とインテリジェントな未来)」のテーマのもと、electronica China は以下の 8 つの主要業界に焦点を当てた。テーマは、「スマートファクトリー」、「スマートモビリティ」、「スマートリビング」、「5G」、「IoT」、「AI」、「チャイナパワー」と「スタートアップ企業」。electronica China は、様々な分野における最先端の技術と業界ソリューションを紹介する包括的なワンストッププラットフォームを提供した。それと同時に、全エレクトロニクス業界の発展を刺激する機会となった。主催者メッセ・ミュンヘンの専務取締役 Falk Senger は、「出展社やパートナーの皆様新しい見本市の機会をご提供できたことを大変嬉しく思っている。中国は、今も、そして今後もグローバルな先端技術の発展にとって重要な拠点である。メッセ・ミュンヘンは、今後も多くの企業に対して中国市場への参入や拡張のお手伝いをしていきたい。今回 electronica China 2020 をこのように成功裏に開催できたことを感謝している」と話した。Nanjing Phoenix 社バイス・プレジデントの Yazheng Zhao 氏は、「electronica 2020 を一言で表すなら、それはイノベーションである。来場者数は毎回増えており、見本市自体も成長している。そして最も重要なことは、electronica China は毎回業界の重要な傾向をしっかりと捉えていることだ」と評価した。



### 出展社と来場者のマッチングにより、リソースを統合し、電子情報産業に新たな活力

出展社と来場者のニーズに応えるために、electronica China 2020 では「Resource Integration Technology Park」を新たに設けた。出展社と来場者の壁を取り払い、すべてのリソースへのアクセスを可能にした。メッセ・ミュンヘン上海 COO の Stephen Lu は、「electronica China は、もはや単なる展示の場所ではなく、リソースを統合し、エレクトロニクス業界に活力を与える場となった。今回、より多くのリソースと業界動向やアプリケーションなどの情報を紹介することができ、大変嬉しく思っている。出展社と来場者の結びつけを一層強め、中国のエレクトロニクス産業の活性化に寄与したい」と語った。

ヒロセ電機(中国)のマーケティング・スーパーバイザーの Toni Cao 氏は、「electronica China 2020 は大変盛況だった。調達部署や R&D 部署のトップを始めとする多くの VIP 顧客が来場した。彼らの多くは中国の様々な業界を代表する企業であり、全体として来場者の質は高かった。今年で 9 回目の参加となり、来年の 10 回目も必ず出展する。出展社としても個人としても、electronica China は対面でのコミュニケーションをとることができるとても良い機会だと信じている」と話した。

### エレクトロニクス業界の今後の傾向：IoT が変革と改善を促進

多くの業界が IoT 技術の変革や向上の取り組みに力を入れることによって、IoT の規模は拡大している。electronica China は、IoT Smart Hardware Hi-tech Park を開設した Shanghai Internet of Things Association と協力し、IoT 市場への道をリードしている。今回、IoT 業界で活躍中のグローバル企業から

講演者を招待した。「Green Screen IoT Live Show」が今年初めて会場内で開催され、多くの来場者は、仮想画面がリアルタイムで変更されていく最新の電子技術ショーを体験した。村田製作所マーケティング・ダイレクターの門脇利宏氏は、「私個人としては、今回が electronica China への初めての参加だが、Covid-19 のパンデミックにより世界中が渡航規制下にあるこの異例な時期に、このような素晴らしい見本市に参加できたことは大変な驚きである」と語った。

#### スマートモビリティ: 交通の未来を変える技術

electronica China 2020 では、自動運転、インテリジェントな車両間ネットワーク、新エネルギー車やポディーエレクトロニクスなどの最先端な技術を紹介するため、著名なカーエレクトロニクスの製造者を集めたスマートモビリティ・ハイテクパークを設けた。

Bosch 中国社の Zhu Xiaofeng 氏は、「electronica China 2020 は非常に高く評価されている。今年の前半は Covid-19 のパンデミックに深刻な影響を受けたにもかかわらず、来場者数が減少してないことは、見本市が非常に有益であることを示している。事実、今年は多くのより専門的な関係者が当社のブースを訪れている」と、高い評価を示した。

#### electronica China 2020 に中国 IC 技術が登場

electronica China 2020 では、中国の主要なエレクトロニクス関連企業が、それぞれの革新的な製品や技術ソリューションを一堂に会する「China Power ハイテクパーク」の建設が紹介され、電力業界における中国の顕著な進歩が示された。

#### 技術サミット: 業界をリードする企業がトレンドを紹介

業界の専門家を講演者として招待する併催のプログラムも electronica China 2020 の特長の一つだ。例えば、カーエレクトロニクス、電気自動車、医療、コネクタ、エンベデッドアプリケーションなどの多くの議題が挙げられ、多くの来場者が聴講した。また技術フォーラムやライブデモも多くの出展社、来場者の注目を集めた。

「今、一から再出発」。7月に延期して開催された electronica China は、エレクトロニクス業界全体に新たな自信をもたらすだけでなく、過去数カ月に及ぶ困難な時期を乗り越えた後の新しいページへ導いた。Electronica China はエレクトロニクス業界の発展のために、今後も新たな道を模索しつつ寄与し続けていきたい。



2021年には、electronica China と productronica China は、それぞれの見本市の拡大に伴い、時期を変えて開催される。

次回の electronica China は 2021 年 4 月 14 日から 16 日に、新しいスピンオフ見本市である China International Exhibition and Congress for Automotive Electronics, Systems and Solutions (eAC) と同時開催される。eAC はカーエレクトロニクスのほか、新エネルギー車両、インテリジェントネットワーキング、自動運転やスマートモビリティなどのソリューションやシステムを幅広く取り上げる予定である。

詳細情報ならびに写真は、専用ホームページまで: [www.electronica-china.com](http://www.electronica-china.com) (英語)

資料請求、各種お問合せ先: メッセ・ミュンヘン 日本代表部

株式会社メッセ・ミュンヘン・ジャパン

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3丁目20-3 ノアーズアーク虎ノ門5階

Tel.: 03-6402-4583 Fax: 03-6402-4584 e-mail: [info@messe-muenchen.jp](mailto:info@messe-muenchen.jp)

URL: [www.messe-muenchen.jp](http://www.messe-muenchen.jp) (日本語) [www.messe-muenchen.de](http://www.messe-muenchen.de) (英語 / ドイツ語)